市報いいやま
No.584
平成20年（2008）1月15日発行

発行人：飯山市長　石田正人
編　集：飯山市役所総務部
庶務課秘書広報係
〒389-2292 長野県飯山市
大字飯山1110-1
電　話：0269-62-3111
ＦＡＸ：0269-62-5990
インターネットホームページアドレス
http://www.city.iiyama.nagano.jp
E-mail：kikaku@city.iiyama.nagano.jp

もくじ

新年のごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・2～3ページ
しなの富士通が飯山市へAEDを寄贈・・・・・・・4
飯山市第4次総合計画後期基本計画を策定・・4
「雁木ぷらざ」が竣工・・・・・・・・・・・・・5
医療制度改革により健診が変わります・・・・・7
税の申告はお早めに・・・・・・・・・・・・・8～9
消防団協力事業所制度始まる・・・・・・・・・10

2008 新年のごあいさつ

平成20年

飯山市長
石田　正人

あけましておめでとうございます。市民の皆様には健やかに新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年の新潟県中越沖地震では、市内でも大きな被害が発生しました。多くのご支援をいただき、復旧も進んできておりますが、被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

昨年11月、山梨県山梨市と災害時の応援に関する協定を締結させていただくことができました。既に同様の協定を結ばせていただいている富山県魚津市とあわせ、更なる体制の強化を行うことができました。また現在、千曲川の堤防補強工事も実施いただいており、市としましても、今後も災害への備えを一層強化していきたいと考えております。

北陸新幹線の開業が6年後に迫ってきました。昨年は飯山トンネルが全貫通し、新幹線飯山駅周辺の区画整理事業も始まりました。飯山駅は飯山市だけの駅ではありません。魅力ある駅周辺整備を行い、広い地域から多くの皆さんにご利用をいただくことが交流人口の増加となり、飯山の元気につながっていくと考えております。今後も、1本でも多くの新幹線が飯山駅に止まるよう取り組みを行っていきますので、市民の皆様にもご協力をよろしくお願いいたします。

また検討を重ねてきました中学校の統合計画が間もなく策定の予定です。将来の飯山を担う大事な宝である子供たちが夢と希望を持てるよう、また地域の皆様にご理解いただけるよう取り組んでいきたいと考えております。

そのほか、関係者のご理解ご協力で昨年起工することができました新しい岳北クリーンセンターの建設、安心・安全な地域づくりの基盤ともいえる医療体制の充実、飯山の素晴らしい資源を活用した観光・商工業・農業の振興など、取り組むべき課題は多くあります。しかし協働の力で、子供に夢と希望を、市民には元気を、お年寄りには安心と安全の飯山市づくりに取り組みますので、大きな力をいただきますようお願いいたします。

新しい年が市民の皆様にとって素晴らしい年となりますよう心よりお祈り申し上げ、年頭のごあいさつと致します。

飯山市議会議長
山﨑　一郎

あけましておめでとうございます。市民の皆様には、希望多き新年を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年の当地域は、60年ぶりの豪雪に見舞われ自衛隊の派遣、災害救助法の発動という事態となった前年から一転、昭和7年以来の異常寡雪の状況となり、スキー場ばかりでなく地域経済全体に思いがけない影響があり、改めて雪との関わりの深さを感じた年でありました。また、7月に発生した中越沖地震では、震度5強を記録し、きのこ生産者を中心に大きな被害が出て、その復旧に大変な状況となりました。被災なされた皆様に心からのお見舞いを申し上げます。

さて、そのような中、関係者のご理解によって懸案でありました新クリーンセンターの建設と、新幹線飯山駅周辺区画整理事業に伴う総合福祉センターの移転工事に着工できたことは大きな前進でありました。

しかしながら、少子・高齢化が進む地域の現実から、人口減少への対応や地域医療の充実策、また、観光や商工業の振興策、厳しい環境の農業対策など、急がねばならない重要問題が山積している現実でもあります。

また、昨年末には国内3番目の長さとなる飯山トンネルがすべて貫通し、いよいよ新幹線の開通が見えて参りました。より多くの停車を実現させて、地域の発展にどのように結びつけるべきか大変重要な時を迎えました。今こそ、市民と行政そして議会が一体となって四季の変化に富んだ豊かな自然を、将来の発展の宝とすべきと考えます。

ここに新たな年のスタートに当たり、議会に与えられた大切な役割をしっかりと受け止めて、市の将来に向けた市民の思いを十分反映できる議会運営を目指して参りますので、一層のご支援をお願いいたします。

終わりに、市民皆様方のご多幸とご健勝をご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。